

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和4年度事業報告

I. 目的（定款第4条）

公益社団法人日本補綴歯科学会は、歯科補綴学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第5条1号）【公1】

1. 第131回学術大会

- 1) メインテーマ「補綴の未来、歯科の未来。“Society5.0に向けたイノベーションの創出”」
- 2) 会期：令和4年7月15日（金）～7月17日（日）
- 3) 会場：ハイブリッド開催（現地開催+一部ライブ配信）
- 4) 主管校：岡山大学
- 5) 大会長：窪木拓男（岡山大学学術研究院医歯薬学域インプラント再生補綴学分野）
- 6) 実行委員長：前川賢治（岡山大学学術研究院医歯薬学域インプラント再生補綴学分野）
- 7) 共催：日本歯科技工学会，日本老年歯科医学会，認知症と口腔機能研究会，日本臨床歯科学会，日本バイオマテリアル学会，日本顎口腔機能学会，日本歯科理工学会，日本デジタル歯科学会，日本口腔インプラント学会，日本磁気歯科学会，日本歯科衛生士会，日本在宅医療連合学会
- 8) 後援：日本歯科医師会，日本歯学系学会協議会，日本歯科医学会連合，日本老年精神医学会，大阪府歯科医師会，大阪北区歯科医師会，日本歯科技工学会，日本歯科技工士会，日本老年歯科医学会，認知症と口腔機能研究会，日本臨床歯科学会，日本バイオマテリアル学会，日本顎口腔機能学会，日本歯科理工学会，日本デジタル歯科学会，日本口腔インプラント学会，日本磁気歯科学会，日本歯科衛生士会，日本在宅医療連合学会
- 9) 参加者数：総計 3,055名，企業協賛数：67社
- 10) 総演題数：207演題
 - (1) 課題口演：9演題
 - (2) 一般口演：44演題
 - (3) 一般ポスター：154演題
- 11) 会場数（Room数）
 - (1) 口演会場（口演Room）：5会場（2）
 - (2) ポスター会場（eポスター）：1会場（1）
- 12) 学術企画
 - (1) 特別講演

「認知症の口腔機能と食行動」

(一社) 日本老年歯科医学会／認知症と口腔機能研究会 共催

a. 座長：

a) 窪木拓男 (岡山大)

b) 笛木賢治 (医歯大)

b. 講師：池田 学 (日本老年精神医学会理事長／大阪大)

(2) 海外特別講演

「スマイルビジネスの法則」

a. 座長：

a) 澤瀬 隆 (長崎大)

b) 細川隆司 (九歯大)

b. 講師：Christian Coachman (Digital Smile Design)

(3) メインシンポジウム (専門医単位認定対象セッション)

日本臨床歯科学会共催

「補綴の未来, 歯科の未来に向けて」

a. 座長：

a) 土屋賢司 (東京支部／日本臨床歯科学会)

b) 澤瀬 隆 (長崎大)

b. 講師：

a) 馬場一美 (昭和大)

b) 山崎長郎 (東京支部／日本臨床歯科学会)

c) 本多正明 (関西支部／日本臨床歯科学会)

d) 窪木拓男 (岡山大)

(4) シンポジウム 1

日本バイオマテリアル学会 共催

「バイオマテリアルの拓く補綴歯科」

a. 座長：

a) 秋葉陽介 (新潟大)

b) 江草 宏 (東北大)

b. 講師：

a) 川下将一 (医歯大)

b) 小松周平 (東京理科大)

c) 正木千尋 (九歯大)

(5) シンポジウム 2

「AI と補綴歯科の未来」

a. 座長：

a) 津賀一弘 (広島大)

b) 大野 彩 (岡山大)

- b. 講師：
 - a) 中原龍一（岡山大）
 - b) 駒ヶ嶺友梨子（医歯大）
 - c) 玉田泰嗣（長崎大）
- (6) シンポジウム3
- 「補綴治療は患者の何を改善できるか？：臨床アウトカムを多角的に評価する」
- （一社）日本老年歯科医学会／日本顎口腔機能学会 共催
- a. 座長：
 - a) 松香芳三（徳島大）
 - b) 堀 一浩（新潟大）
 - b. 講師：
 - a) 高阪貴之（大阪大）
 - b) 岩崎正則（東京支部）
 - c) 内藤真理子（広島大）
- (7) シンポジウム4
- 「若手からベテランまで！補綴歯科領域におけるシステムティックレビュー入門」
- a. 座長：
 - a) 笛木賢治（医歯大）
 - b) 猪越正直（医歯大）
 - b. 講師：
 - a) 笛木賢治（京都府開業）
 - b) 前川賢治（岡山大）
 - c) 峯 篤史（大阪大）
- (8) シンポジウム5 （一社）日本歯科理工学会 共催
- 「床用レジンを再考する：補綴臨床は SDGs に貢献できるか？」
- a. 座長：
 - a) 都築 尊（福歯大）
 - b) 村田比呂司（長崎大）
 - b. 講師：
 - a) 洪 光（東北大）
 - b) 川口智弘（福歯大）
 - c) 二瓶智太郎（神歯大）
- (9) シンポジウム6 （一社）日本デジタル歯科学会 共催
- 「口腔内スキャナーは臨床でこう使う」
- a. 座長：
 - a) 疋田一洋（北医療大）

- b) 木本克彦 (神歯大)
- b. 講師：
 - a) 丸尾勝一郎 (東京支部)
 - b) 佐々木英隆 (エスデンタルオフィス)
 - c) 北道敏行 (きたみち歯科医院)
- (10) 専門医関連委員会セミナー
「機構認証を目指す日本補綴歯科学会専門医の認定制度, 研修機関と研修の概要」
 - a. 座長: 井野 智 (神歯大)
 - b. 講師：
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 木本克彦 (神歯大)
 - c) 鮎川保則 (九州大)
 - d) 窪木拓男 (岡山大)
- (11) 診療ガイドライン委員会セミナー
「知っておきたい感染対策, 睡眠時ブラキシズム治療」
 - a. 座長：
 - a) 松香芳三 (徳島大)
 - b) 藤澤政紀 (明海大)
 - b. 講師：
 - a) 會田英紀 (北医療大)
 - b) 水口 一 (岡山大)
 - c) 山口泰彦 (北海道大)
- (12) 臨床スキルアップセミナー (公社)日本口腔インプラント学会 共催
「インプラント補綴の勘所」
 - a. 座長：
 - a) 細川隆司 (九歯大)
 - b) 越智守生 (北医療大)
 - b. 講師：
 - a) 鮎川保則 (九州大)
 - b) 樋口大輔 (松歯大)
- (13) 臨床リレーセッション 1
「部分床義歯の設計を極める ー支持・把持を高めるために何を考えるのかー」
 - a. 座長：
 - a) 山下秀一郎 (東歯大)
 - b) 谷田部 優 (東京支部)
 - b. 講師：

- a) 武部 純 (愛院大)
- b) 加藤光雄 (東京支部)
- c) 青木 勇 (東京支部/有限会社ライズアオキ)

(14) 臨床リレーセッション 2

(一社) 日本老年歯科医学会 / (一社) 日本在宅医療連合学会 共催

「補綴医が知っておきたい歯科訪問診療の基礎知識」

- a. 座長：
 - a) 會田英紀 (北医療大)
 - b) 古屋純一 (昭和大)
- b. 講師：
 - a) 猪越正直 (医歯大)
 - b) 猪原 健 (中国・四国支部)

(15) 臨床リレーセッション 3

(公社) 日本口腔インプラント学会 共催

「インプラント補綴患者に生じる欠損歯列：次の補綴介入は何を選択するのか？」

- a. 座長：
 - a) 荻野洋一郎 (九州大)
 - b) 和田誠大 (大阪大)
- b. 講師：
 - a) 内田剛也 (西関東支部)
 - b) 近藤祐介 (九歯大)
 - c) 永田浩司 (医歯大)

(16) 臨床リレーセッション 4

「補綴医に必要な磁性アタッチメントの知識と技能」

- a. 座長：
 - a) 大川周治 (明海大)
 - b) 大久保力廣 (鶴見大)
- b. 講師：
 - a) 秀島雅之 (医歯大)
 - b) 大山哲生 (日本大)
 - c) 田中讓治 (東関東支部)

(17) 専門医研修会 (専門医単位認定対象セッション)

「補綴難症例に対する補綴歯科専門医の解決策を共有する (その 1)
すれ違い咬合, 高度顎堤吸収, 摂食機能障害」

- a. 座長：
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 井野 智 (神歯大)

- b. 講師：
 - a) 大久保力廣（鶴見大）
 - b) 鱒見進一（九齒大）
 - c) 小野高裕（新潟大）
- (18) 歯科技工士セッション
 （一社）日本歯科技工学会／（一社）日本デジタル歯科学会 共催
 「歯科医師・歯科技工士の視点から考えるジルコニア製補綴装置の課題と展望 歯科医師・歯科技工士それぞれの視点から」
- a. 座長：
 - a) 小峰 太（日本大）
 - b) 三浦賞子（明海大）
 - b. 講師：
 - a) 近藤尚知（岩手医大）
 - b) 大川友成（東海支部／ Organ Dental Technology Hamburg）
- (19) 歯科衛生士セッション （公社）日本歯科衛生士会 共催
 「補綴装置を長期維持管理するために必要な歯科衛生士のスキルとは？」
- a. 座長：
 - a) 二川浩樹（広島大）
 - b) 田中譲治（東関東支部）
 - b. 講師：
 - a) 川崎律子（長谷川歯科医院）
 - b) 柏井伸子（有限会社ハグクリエーション）
- (20) ハンズオンセミナー 1 日本磁気歯科学会 共催
 「磁性アタッチメントを習得する～技工操作から取り付けまで～」
- a. 講師：鈴木恭典（鶴見大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社モリタ
 - b) 株式会社ケディカ
 - c) 株式会社キクタニ
- (21) ハンズオンセミナー 2 （一社）日本デジタル歯科学会 共催
 「口腔内スキャナーの実践 Ver.4」
- a. 講師：
 - a) 疋田一洋（北医療大）
 - b) 樋口大輔（松歯大）
 - b. 協賛：
 - a) 株式会社松風
 - b) デンツプライシロナ株式会社
 - c) インビザライン・ジャパン株式会社

(22) ハンズオンセミナー 3

「口腔機能測定から食事指導へ」

講師：上田貴之（東歯大）

協賛：株式会社クリニコ

(23) ハンズオンセミナー4

「包括的補綴歯科治療に必須なペリオドンタルプラスチックサージェリー」

a. 講師

a) 小田師巳（関西支部）

b) 園山 亘（関西支部）

b. 協賛：

a) 株式会社松風

b) ペントロンジャパン株式会社

(24) ハンズオンセミナー 5

（一社）日本デジタル歯科学会／（一社）日本歯科技工学会／

（公社）日本歯科技工士会 共催

「部分床義歯完全デジタルワークフローのためのボックスジョイントテクニック」

a. 講師：中野田紳一（中国・四国支部／株式会社インサイドフィールド）

b. 協賛：

a) こばやし歯科クリニック

b) 株式会社プラトンジャパン

c) 株式会社コアデンタルラボ横浜

d) 株式会社六甲歯研

(25) ハンズオンセミナー 6

「ラミネートベニア審美補綴治療の最前線」

a. 講師：

a) 土屋賢司（東京支部／日本臨床歯科学会）

b) 大河雅之（東京支部／日本臨床歯科学会）

c) 北原信也（東京支部／日本臨床歯科学会）

b. 協賛：

a) 株式会社ニッシン

b) ペントロンジャパン株式会社

c) 株式会社モリムラ

(26) イブニングセッション 1

「付加製造法による補綴装置製作の現状と未来」

a. コーディネーター：三浦賞子（明海大）

b. 発表者：

- a) 新保秀仁 (鶴見大)
 - b) 金澤 学 (医歯大)
- (27) イブニングセッション 2
- 「ジルコニアは完成したのか、それとも更なる発展を遂げるのか」
- a. コーディネーター：原田光佑 (東京支部)
 - b. 発表者：
 - a) 大谷恭史 (関西支部)
 - b) 藤田崇史 (明海大)
 - c) 吉原久美子 (中国・四国支部)
- (28) イブニングセッション 3
- 「口腔機能の低下に対する補綴歯科の可能性
～嚥下・構音・睡眠時呼吸～」
- a. コーディネーター：鈴木善貴 (徳島大)
 - b. 発表者：
 - a) 真柄 仁 (新潟大)
 - b) 服部麻里子 (医歯大)
 - c) 奥野健太郎 (大歯大)
- (29) イブニングセッション 4
- 「科学的・臨床的側面から考える補綴医主導型移植・再植治療の実現に向けて」
- a. コーディネーター：兒玉 直紀 (岡山大)
 - b. 発表者：
 - a) 大島正充 (徳島大)
 - b) 新名主耕平 (東京支部)
- (30) イブニングセッション 5
- 「CAD/CAM 技術を応用したパーシャルデンチャーの試み」
- a. コーディネーター：田坂 彰規 (東歯大)
 - b. 発表者：
 - a) 岡野日奈 (東歯大)
 - b) 高市敦士 (医歯大)
 - c) 飯田雄太 (中国・四国支部)

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時：令和4年10月15日(土)、10月16日(日)
- (2) 場所：Web開催&TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 (仙台市)
- (3) 大会長：服部佳功 (東北大)

- 2) 関越支部
 - (1) 日時：令和4年11月13日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) 大会長：魚島勝美（新潟大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P14参照）
- 3) 東関東支部
 - (1) 日時：令和5年3月11日（土），3月12日（日）
 - (2) 場所：Web開催&日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座（松戸市）
 - (3) 大会長：河相安彦（日大松戸）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P14参照）
- 4) 東京支部
 - (1) 日時：令和4年12月18日（日）
 - (2) 場所：東京歯科大学水道橋校舎新館（千代田区）
 - (3) 大会長：上田貴之（東歯大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P14参照）
- 5) 西関東支部
 - (1) 日時：令和5年1月8日（日）
 - (2) 場所：パシフィコ横浜アネックスホール（横浜市）
 - (3) 大会長：星 憲幸（神歯大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15参照）
- 6) 東海支部
 - (1) 日時：令和4年10月12日（水），10月23日（日）
 - (2) 場所：Web開催&松本歯科大学30周年記念棟（塩尻市）
 - (3) 大会長：樋口大輔（松歯大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15参照）
- 7) 関西支部
 - (1) 日時：令和4年11月12日（土），11月13日（日）
 - (2) 場所：奈良県歯科医師会館（奈良市）
 - (3) 大会長：池邊一典（大阪大），末瀬一彦（奈良県歯科医師会）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15参照）
- 8) 中国・四国支部
 - (1) 日時：令和4年8月24日（水），8月28日（日）
 - (2) 場所：Web開催，
かがわ国際会議場（高松市）&市民ギャラリー（高松市）
 - (3) 大会長：吉本彰夫（中国四国支部，吉本歯科医院）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15参照）
- 9) 九州支部
 - (1) 日時：令和4年11月19日（土），20日（日）

- (2) 場所：Web 開催&アルカス SASEBO（佐世保市）
- (3) 大会長：澤瀬 隆（長崎大），渋谷昌史（長崎県歯科医師会）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P15 参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第 5 条 2 号）【公 1】

1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行
第 14 巻 2 号～第 15 巻 1 号
2. Journal of Prosthodontic Research（JPR, 英文誌）：4 回発行
Vol. 66, No. 2～Vol. 67, No. 1
3. 大会抄録集：1 回発行
日本補綴歯科学会誌 第 14 巻 131 回特別号
4. 会員向けニュースレター（Letter for Members）を 2 回（No. 70, 71）発行
5. 会員向けメールマガジン（No. 229～251）を配信
6. SNS (Facebook) の公式アカウントを開設し随時最新情報を配信（約 160 回）

IV. 研究および調査の推進（定款第 5 条 3 号）【公 1】

1. 医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト
認知機能と口腔機能の相関に関する医科歯科双方向アンケート調査を実施し，日本補綴歯科学会第 131 回学術大会，ならびに認知症と口腔機能研究会第 3 回学術集会で発表した。また，プロジェクトの活動状況に関する特別企画論文を日本補綴歯科学会誌（15 巻 1 号）に発表した。
2. 学会主導臨床疫学研究論文の出版
 - 1) Maekawa K, Ikeuchi T, Shinkai S, Hirano H, Ryu M, Tamaki K, Yatani H, Kuboki T, Kimura-Ono A, Kikutani T, Suganuma T, Ayukawa Y, Gonda T, Ogawa T, Fujisawa M, Ishigaki S, Watanabe Y, Kitamura A, Taniguchi Y, Fujiwara Y, Edahiro A, Ohara Y, Furuya J, Nakajima J, Umeki K, Igarashi K, Horibe Y, Kugimiya Y, Kawai Y, Matsumura H, Ichikawa T, Ohkawa S, Baba K. Impact of number of functional teeth on independence of Japanese older adults. Geriatr Gerontol Int. 2022 Dec;22(12):1032-1039.
 - 2) Kimura-Ono A, Maekawa K, Kuboki T, Nawachi K, Fujisawa M, Sato H, Aita H, Koyama S, Hideshima M, Sato Y, Wake H, Nagao K, Kodaira-Ueda Y, Tamaki K, Sadamori S, Tsuga K, Nishi Y, Sawase T, Koshino H, Masumi SI, Sakurai K, Ishibashi K, Ohyama T, Akagawa Y, Hirai T, Sasaki K, Koyano K, Yatani H, Matsumura H, Ichikawa T, Ohkawa S, Baba K. Prosthodontic treatment can improve the ingestible food profile in Japanese adult outpatients. J Prosthodont Res. 2023 Apr 12;67(2):189-195.

V. 研究業績等の表彰（定款第 5 条 4 号）【公 1】

1. 学会優秀論文賞
 - 1) 学会論文賞

- (1) 渡邊 恵 (徳島大)
- (2) 市川哲雄 (徳島大)
- (3) 田坂彰規 (東歯大)
- (4) 山下秀一郎 (東歯大)
- 2) 奨励論文賞
 - (1) 稲用友佳 (医歯大)
 - (2) 飯泉亜依 (昭和大)
 - (3) 小原大宜 (昭和大)
- 3) JPR Best Paper Award Review Article 部門
 - (1) Kodai Hatta (Osaka University)
 - (2) Kazunori Ikebe (Osaka University)
- 4) JPR Best Paper Award Original Article 部門
 - (1) Shoko Miura (Meikai University)
 - (2) Masanori Fujisawa (Meikai University)
 - (3) Hiroshi Egusa (Tohoku University)
2. 学会賞
 - 1) 学会特別功労賞
 - (1) 市川哲雄 (会員)
 - (2) 志賀 博 (会員)
 - (3) ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
 - (4) 株式会社トクヤマデンタル
 - (5) 和田精密歯研株式会社
 - (6) 株式会社ナカニシ
 - (7) 株式会社松風
 - (8) 株式会社ジーシー
 - 2) 学術賞
 - (1) 横山敦郎 (北海道大)
 - (2) 細川隆司 (九歯大)
3. 第 131 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 辻岡義崇 (大阪大)
 - 2) 小堤涼平 (長崎大)
 - 3) Saleh Omnia (医歯大)
4. 第 131 回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会課題口演賞
 - 1) 清水廷浩 (東歯大)
 - 2) 羽田多麻木 (医歯大)
 - 3) 高江洲 雄 (福歯大)
 - 4) 伴 晋太郎 (大阪大)
 - 5) 石橋 啓 (岡山大)

- 6) 土橋 梓 (新潟大)
5. 第131回公益社団法人日本補綴歯科学会記念学術大会優秀ポスター賞
デンツプライシロナ賞
 - 1) 清水健登 (医歯大)
 - 2) 岡本真実 (岩手医大)
 - 3) 小田由香里 (東歯大)
 - 4) 山口哲史 (東北大)
 - 5) 木村貞仁 (北海道大)
 - 6) 大森 江 (岡山大)
- カボデンタル賞
 - 1) 大倉一夫 (徳島大)
 - 2) 佐藤洋平 (鶴見大)

VI. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款第5条5号)【公1】

1. 日本歯科医学会
 - 1) 理事：馬場一美
 - 2) 評議員：窪木拓男，小見山道，大久保力廣
 - 3) 予備評議員：河相安彦，笛木賢治，飯沼利光
 - 4) 学術研究委員会委員：江草 宏
 - 5) 歯科医療協議会委員：山森徹雄
2. 日本歯科医師会
 - 1) 保険適用検討委員会委員：山森徹雄
3. 日本学術会議
 - 1) 会員：市川哲雄
4. 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - 1) 常任理事：窪木拓男
5. 一般社団法人日本歯科医学会連合
 - 1) 理事：大川周治
 - 2) 会員代表者：馬場一美
6. 歯科再生医療推進ネットワーク協議会
 - 1) 代表者：江草 宏
7. 一般社団法人日本歯科専門医機構
 - 1) 理事：馬場一美
8. 日本臨床歯科学会
 - 1) 顧問：大久保力廣，近藤尚知
 - 2) 編集委員会委員：大久保力廣，近藤尚知
9. 特定非営利活動法人 日本顎咬合学会
 - 1) 補綴歯科専門医制度・認定委員会

- (1) 委員長：河相安彦
- (2) 委員：魚島勝美，築山能大，井野 智，木本克彦，小峰 太
- 2) 補綴歯科専門医制度小委員会
 - (1) 委員長：河相安彦
 - (2) 委員：井野 智，魚島勝美，岡本和彦，隅田由香，築山 能大
- 3) 補綴歯科専門医認定小委員会
 - (1) 委員長：木本克彦
 - (2) 委員：西村正宏，木本 統，小峰 太，小林 琢也
- 4) 補綴歯科専門医倫理調査委員会
 - (1) 委員長：疋田一洋
 - (2) 副委員長：窪木拓男

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第5条6号）【公1】

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報，学術大会における講師派遣などを行った。

1. Chinese Prosthodontic Society (CPS)との交流
2. Korean Academy of Prosthodontics (KAP)との交流
 - ・ The 88th Academy Congress of the Korean Academy of Prosthodontic (WEB meeting, 2022. 11/26-27, VOD posting from 11/20-27) へ招待演者を推薦：島田明子（長崎大），深澤翔太（岩手医大）
3. JPS-CPS-KAP（日中韓合同補綴学会）との交流
4. Indian Prosthodontic Society (IPS)との交流
 - ・ Golden Jubilee 50th Indian Prosthodontic Society Conference (Onsite meeting, 2022. 11/10-13) へ招待演者を推薦：金澤 学（医歯大），神野洋平（九州大）
5. Asian Academy of Prosthodontics (AAP)との交流
 - ・ 13th Biennial Congress of Asian Academy of Prosthodontics (Web meeting, 2022. 8/25-27) へ招待演者を推薦：金澤 学（医歯大），大木郷資（九州大），田中啓喬（九州大，Hiranuma-JPS Award を受賞）
6. International College of Prosthodontists (ICP)との交流
 - ・ メールマガジンによる本会会員へ学会開催の周知
7. The American Prosthodontic Society (APS)との交流
8. European Prosthodontic Association (EPA)との交流
9. Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP)との交流
10. Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP)との交流
11. European Association for Osseointegration (EAO)との交流
12. International Association for Dental Research (IADR)との交流
 - ・ IADR Prosthodontics Research Group Pre-Prosthetic Regenerative Science Award for Young Investigators (The 101st General Session & Exhibition of the IADR, 2022/6/21-24)を提供

13. Asian Academy of Osseointegration (AAO)との交流

- ・ The 12th Congress of the Asian Academy of Osseointegration 2022 (Hybrid meeting, 2022. 10/14-16) へ招待演者を推薦：正木千尋（九歯大），黒嶋伸一郎（長崎大）

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第5条7号）【公1】

1. 生涯学習公開セミナーの開催

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時：実施なし
- (2) 場所：実施なし
- (3) テーマ：実施なし
- (4) 座長：実施なし
- (5) 講師：実施なし

2) 関越支部

- (1) 日時：令和4年11月13日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：治療計画と臨床手技を再考する～ デンタルインプラントと全部床義歯について～
- (4) 座長：小野高裕（新潟大）
- (5) 講師：
 - a. 魚島勝美（新潟大）
 - b. 水橋 史（日歯大新潟）

3) 東関東支部

- (1) 日時：令和5年3月12日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「アナログとデジタル共存時代の歯科生体材料を再考する」
- (4) 座長：岡本和彦（日大松戸）
- (5) 講師：
 - a. 新谷明一（日歯大）
 - b. 谷本安浩（日大松戸）

4) 東京支部

- (1) 日時：令和4年12月18日（日）
- (2) 場所：東京歯科大学水道橋校舎新館
- (3) テーマ：「義歯臨床における機能と形態」
- (4) 座長：
 - a. 山下秀一郎（東歯大）
 - b. 竜 正大（東歯大）
- (5) 講師：

- a. 阿部伸一（東歯大）
 - b. 河相安彦（日大松戸）
- 5) 西関東支部
- (1) 日時：令和5年1月8日（日）
 - (2) 場所：パシフィコ横浜 アネックスホール
 - (3) テーマ：「デジタル時代に必要な義歯治療の知識と技術」
 - (4) 座長：鈴木恭典（鶴見大）
 - (5) 講師：
 - a. 新保秀仁（鶴見大）
 - b. 前畑 香（神歯大）
- 6) 東海支部
- (1) 日時：令和4年10月23日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「歯科訪問診療における補綴歯科治療から摂食嚥下リハビリテーションまで」
 - (4) 座長：木本 統（愛院大）
 - (5) 講師：
 - a. 齧島弘之（松歯大）
 - b. 古屋純一（昭和大）
- 7) 関西支部
- (1) 日時：令和4年11月13日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「全部床義歯の咬合採得を失敗しないための7つのポイント」
 - (4) 座長：藤井康伯（関西支部）
 - (5) 講師：松田謙一（関西支部）
- 8) 中国・四国支部
- (1) 日時：令和4年8月28日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「磁性アタッチメント- 症例から学ぶ問題点への対応」
 - (4) 座長：皆木省吾（岡山大）
 - (5) 講師：
 - a. 市川哲雄（徳島大）
 - b. 大久保力廣（鶴見大）
- 9) 九州支部
- (1) 日時：令和4年11月20日（日）
 - (2) 場所：Web開催&アルカスSASEBO
 - (3) テーマ：「全部床義歯の咀嚼機能と吸着のために必要なこと」
 - (4) 座長：佐々木宗輝（長崎大）

- (5) 講師：
 - a. 佐藤勝史（東北・北海道支部）
 - b. 小出 馨（日歯大）
- 2. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成
 - 1) JPS student clinical skills competitionの実施

今年度の学生臨床技能試験は、全国の歯科大学・歯学部から学生代表者1名を選抜し開催された。選考は、一次審査にて、二次審査に進む上位の学生6名を選抜した。二次審査を2022年6月26日（日）に開催し、JPS student clinical skills competition最終選考最優秀賞を上位3名に、最終選考優秀賞を3名にそれぞれ授与した。
 - 2) Prosthodontic Meeting for Next Generation 2023の開催

Prosthodontic Meeting for Next Generation 2023を令和5年3月10日（金）、11日（土）にKKR鎌倉わかみやで開催し、若手会員25名が参加した。
- 3. 県歯科医師会と共催生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 徳島県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年7月24日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「ブラキシズム -今分かっていることとその対応法-」
 - (4) 座長：池田貴之（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 兒玉直紀（岡山大）
 - b. 大倉一夫（徳島大）
 - 2) 山口県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年8月21日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「保険の補綴を極める」
 - (4) 座長：池田貴之（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 渡邊 恵（徳島大）
 - b. 田地 豪（広島大）
 - 3) 熊本県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年9月4日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「CAD/CAM冠の支台歯形成・接着のポイント」
 - (4) 座長：島田 淳（東京支部）
 - (5) 講師：
 - a. 榎原絵理（九歯大）
 - b. 吉田雅司（非会員）

- 4) 青森県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年10月1日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「ブラキシズムー今分かっていることとその対応法ー」
 - (4) 座長：尾澤昌悟（愛院大）
 - (5) 講師：
 - a. 山口泰彦（北海道大）
 - b. 岡田和樹（東北・北海道支部）
- 5) 鹿屋市歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年10月15日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「クラウンブリッジにおけるメタルフリー補綴の現状」
 - (4) 座長：島田 淳（東京支部）
 - (5) 講師：
 - a. 高江洲雄（福歯大）
 - b. 新谷明一（日歯大）
- 6) 山形県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年10月23日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「補綴歯科の考え方は地域包括ケアシステムの中でどう生きるか」
 - (4) 座長：長谷川陽子（新潟大）
 - (5) 講師：
 - a. 山森徹雄（奥羽大）
 - b. 豊下祥史（北医療大）
- 7) 鳥取県歯科医師会
 - (1) 日時：令和4年12月4日（日）
 - (2) 場所：Web開催（メイン会場 鳥取県歯科医師会館）
 - (3) テーマ：「ワンランク上の接着、われない。はずれないCAD/CAMレジン冠、オールセラミック冠」
 - (4) 座長：池田貴之（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 安部倉仁（広島大）
 - b. 峯 篤史（大阪大）
- 8) 相馬歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年1月21日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「アタッチメントを利用した有床義歯の臨床」
 - (4) 座長：會田英紀（北医療大）

- (5) 講師：
 - a. 大久保力廣（鶴見大）
 - b. 榎原絵理（九歯大）
- 9) 上十三歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年1月21日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「CAD/CAM冠、オールセラミック冠の基礎と臨床」
 - (4) 座長：長谷川陽子（新潟大）
 - (5) 講師：
 - a. 田邊憲昌（岩手医大）
 - b. 疋田一洋（北医療大）
- 10) 鹿児島県歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年2月4日（土）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「スポーツ歯科への取り組み」
 - (4) 座長：飯沼利光（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 近藤尚知（岩手医大）
 - b. 大木郷資（九州大）
- 11) 福岡県歯科医師会
 - (1) 日時：令和5年2月5日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「ブラキシズム -今わかっていること-」
 - (4) 座長：飯沼利光（日本大）
 - (5) 講師：
 - a. 島田明子（長崎大）
 - b. 鳥巢哲朗（長崎大）

IX. 補綴歯科専門医の認定等による専門知識と技術の普及振興（定款第5条8号）【公2】

1. 補綴歯科修練医・認定医・専門医制度

日本歯科専門医機構の指導を受け、令和4年4月1日より補綴歯科専門医（仮称）への移行手続きを開始、補綴歯科専門医（仮称）第14回意見交換会（令和4年4月21日）、補綴歯科専門医（仮称）第15回意見交換会（令和4年6月2日）、補綴歯科専門医（仮称）制度申請ヒアリング（令和4年10月13日）を経て、補綴歯科専門医（仮称）運用審査ヒアリング（令和5年2月21日）が開催され、現在運用審査ヒアリングにおける結果を日本歯科専門医機構より連絡を待っている。

平成31年4月1日から補綴歯科修練医・認定医・専門医制度に移行し、修練医54名、認定医225名、専門医1,172名（うち指導医647名）、指定研修施設107か所（甲80施設、

乙 27 施設) が認定されている (令和 5 年 3 月 31 日現在)。

なお、平成 17 年 8 月 8 日に施行された日本補綴歯科学会専門医制度について、日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て、日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定を得た後、平成 18 年 1 月 24 日厚生労働省に正式に申請済である。

2. 認定事業

第 1 回修練医・認定医・専門医認定委員会 (令和 4 年 4 月 25 日) において、新規修練医申請 0 名、修練医更新申請 3 名、新規認定医申請 41 名、認定医更新申請 62 名、新規専門医申請 41 名、専門医更新申請 62 名、終身指導医申請 12 名、新規認定研修機関 (甲) 申請 1 機関、認定研修機関 (甲) 更新申請 2 機関、新規認定研修機関 (乙) 申請 2 機関、認定研修機関 (乙) 更新申請 2 機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請 14 名を適格であると認定し、令和 4 年度第 1 回定時理事会にて承認された。第 2 回修練医・認定医・専門医認定委員会 (令和 4 年 10 月 25 日) において、新規修練医申請 9 名、新規認定医申請 33 名、認定医更新 25 名、新規専門医申請 61 名、専門医更新申請 142 名、新規認定研修機関 (甲) 申請 1 機関、認定研修機関 (甲) 更新申請 1 機関、新規認定研修機関 (乙) 申請 3 機関、認定研修機関 (乙) 更新申請 0 機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請 19 名、終身指導医申請 33 名をそれぞれ適格であると認定した。これらは令和 4 年度第 4 回臨時理事会にて承認された。

3. 専門医申請ケースプレゼンテーション : 113 題

- 1) 第 131 回学術大会 : 49 題
- 2) 東北・北海支部学術大会 : 4 題
- 3) 関越支部学術大会 : 4 題
- 4) 東関東支部合同学術大会 : 11 題
- 5) 西関東支部学術大会 : 8 題
- 6) 東京支部学術大会 : 14 題
- 7) 東海支部学術大会 : 3 題
- 8) 関西支部学術大会 : 2 題
- 9) 中国・四国支部学術大会 : 12 題
- 10) 九州支部学術大会 : 5 題

4. 認定医・専門医多肢選択式筆記試験の実施

令和 4 年度認定医・専門医多肢選択式筆記試験は、学術大会開催時に一つの会場で実施していたこれまでの実施形式で一斉に実施した (令和 4 年 7 月 15 日 (金))。試験は 136 名が受験して、92 名が合格し、合格率は 68%であった。

5. 専門医症例論文

令和 4 年度において、専門医症例報告論文の 63 編が査読対象となった。

6. 令和 4 年度専門医研修会の開催

1) 第 131 回学術大会における専門医研修認定セミナー

(1) メインシンポジウム 1 (専門医研修単位認定セミナー)

「補綴の未来、歯科の未来に向けて」

- a. 座長：
 - a) 土屋賢司（東京支部／日本臨床歯科学会）
 - b) 澤瀬 隆（長崎大）
 - b. 講師：
 - a) 馬場一美（昭和大）
 - b) 山崎長郎（東京支部／日本臨床歯科学会）
 - c) 本多正明（関西支部／日本臨床歯科学会）
 - d) 窪木拓男（岡山大）
- (2) 専門医研修単位認定セミナー
- 「補綴難症例に対する補綴歯科専門医の解決策を共有する（その1）
すれ違い咬合，高度顎堤吸収，摂食機能障害」

- a. 座長：
 - a) 河相安彦（日大松戸）
 - b) 井野 智（神歯大）
- b. 講師：
 - a) 大久保力廣（鶴見大）
 - b) 鱒見進一（九歯大）
 - c) 小野高裕（新潟大）

2) 専門医研修会

(1) 第1回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和4年5月8日（日）
- b. 場所：Web開催

「JPS活動状況」

座長：馬場一美（昭和大）

講師：馬場一美（昭和大）

「制度に関するQAについて」

座長：馬場一美（昭和大）

講師：河相安彦（日大松戸）

「機関・認定に関するQAについて」

座長：馬場一美（昭和大）

講師：木本克彦（神歯大）

(2) 第2回補綴歯科専門医研修会

- a. 日時：令和4年6月19日（日）
- b. 場所：Web開催

「咬合力と支台歯の条件からCAD/CAM冠の適応を考える」

座長：

- a) 新谷明一（日歯大）
- b) 小泉寛恭（日本大）

講師：田邊憲昌（岩手医大）

「臨床研究の成果から CAD/CAM 冠を再考する」

座長：

a) 新谷明一（日歯大）

b) 小泉寛恭（日本大）

講師：峯 篤史（大阪大）

(3) 第3回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和4年9月11日（日）

b. 場所：Web 開催

「材質、形状からインプラント上部構造を再考する」

座長：

a) 高岡亮太（大阪大）

b) 中本哲自（朝日大）

講師：上田一彦（日歯大新潟）

「歯周組織との調和と、審美に配慮した補綴治療を考える」

座長：

a) 高岡亮太（大阪大）

b) 中本哲自（朝日大）

講師：田中秀樹（九州支部）

(4) 第4回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和4年11月27日（日）

b. 場所：Web 開催

「最近のノンメタルクラスプデンチャーの研究動向」

座長：

a) 岡本和彦（明海大）

b) 隅田由香（医歯大）

講師：伊藤誠康（日大松戸）

「ノンメタルクラスプデンチャーの臨床」

座長：

a) 岡本和彦（明海大）

b) 隅田由香（医歯大）

講師：谷田部優（東京支部）

(5) 第5回補綴歯科専門医研修会

a. 日時：令和5年1月22日（日）

b. 場所：Web 開催

「オーラルリハビリテーションから生体に調和した咬合を考える」

座長：

a) 鈴木善貴（徳島大）

b) 関根秀志（東歯大）

講師：佐久間重光（愛院大）

「機能的に最適な臼歯部の咬合接触を考える」

座長：

a) 鈴木善貴（徳島大）

b) 関根秀志（東歯大）

講師：田中順子（大歯大）

7. 修練医・認定医・専門医制度の運用

令和元年度から修練医・認定医制度を開始し、今年度は9名の修練医と74名の認定医をそれぞれ認定した。

8. 日本歯科専門医機構の認定および補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての作業

X. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第5条9号）

1. 市民フォーラム

例年、学会主催として市民フォーラムを10件程度開催していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、2件の開催とその動画公開を行った。

2. 登録歯科技工士制度の運営

歯科技工士に対する日進月歩の歯科補綴学や補綴関連技工技術等の研鑽および生涯研修の支援、歯科技工士としての学識および地位向上を図り、国民の健康福祉向上に寄与することを目的とし、登録歯科技工士制度規則を制定し、今年度は80名の登録歯科技工士制度を認定した。

3. 学会ホームページの運営

会員・市民へ広く情報を発信するために、学会ホームページ、メールマガジン、SNSを運営し、充実させた。

4. 「補綴（ほてつ）の日」の制定

国民へ「補綴」の周知をはかるための社会活動実施に向けて、日本記念日協会公認の「補綴（ほてつ）の日」を制定した。

XI. 総会（定款第21条）

1. 定時総会：令和4年6月18日（土）

開催形式：Web出席型およびWeb参加型

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

令和3年度事業報告の件

議長の名指により、小見山常務理事から、別紙資料「令和3年度事業報告」に基づき、当法人の令和3年度における事業報告が行われた。

【決議事項】

第1号議案 令和3年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および
財産目録承認の件

議長の指名により、横山財務理事から、別紙資料「計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録」に基づき、令和3年度における貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明があった。

これを受けて、志賀監事から、別紙資料「監査報告書」に基づき、この事業報告および決算書類には前年度の状況が正確に記載されており、適正である旨の説明があり、議長がその承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「名誉会員推薦書およびご略歴」に基づき、九州支部の古谷野 潔会員、東関東支部の大川周治会員、東京支部の松村英雄会員、九州支部の鱒見進一代議員、関越支部の小出 馨代議員、関西支部の岡崎定司代議員、関西支部の小正 裕代議員に関する名誉会員の推薦書および略歴等の説明があった。

次いで、議長が、古谷野 潔会員、大川周治会員、松村英雄会員、鱒見進一代議員、小出 馨代議員、岡崎定司代議員、小正 裕代議員を名誉会員へ推薦したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名の件

議長の指名により、小見山常務理事から、別紙資料「2年以上の会費未納者一覧」に基づき、令和4年3月末日における2年以上の会費未納者に対する除名の説明があった。

次いで、議長が2年以上の会費未納者に対して除名したい旨の承認を求めたところ、承認多数で可決された。

2. 臨時総会：令和4年7月15日（金）

開催場所：大阪府立国際会議場 10F（第2会場）

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

馬場理事長、窪木副理事長、細川副理事長、小見山常務理事、大久保常務理事からそれぞれ自己の職務の活動状況の報告がなされた。

小見山常務理事、大久保常務理事、江草理事、池邊理事、横山理事、上田理事、山森理事、松香理事、鮎川理事、河相理事、木本理事、飯沼理事、澤瀬理事、武部理事、近藤理事、笛木理事、二川理事、疋田委員長、小川委員長からそれぞれ令和3年度および令和4年度4-6月期の活動報告がなされた。

XII. 理事会（定款第40条）

1. 第1回定時理事会：令和4年5月30日（月）

開催形式：対面およびWeb（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和3年度事業報告承認に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第53条の規定により、令和3年度事業報告について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和3年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第53条の規定により、令和3年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 症例蓄積データベースの整備および資産取得資金の積立に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第40条の規定により、症例蓄積データベースの整備および資産取得資金の積立について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 症例蓄積データベースの整備および資産取得資金の積立に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第40条の規定により、症例蓄積データベースの整備および資産取得資金の積立について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 規程集の制定に関する件

議長の求めに応じ、越野規程検討委員会副委員長より以下の規程の制定について別紙資料に基づき説明がなされ、小見山常務理事より承認したい旨の説明がなされた。

特定費用準備資金及び資産取得資金取扱い規程【制定】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 令和4年度臨時総会（7月15日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和4年度臨時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

(1) 開催日時：令和4年7月15日（金） 14:30～16:30

(2) 開催場所：大阪国際会議場

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和4年3月11日から令和4年5月13日までの正会員132名、準会員2名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、関越支部の小出 馨代議員、関西支部の岡崎定司代議員、関西支部の小正 裕代議員を名

誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 9 号議案 新規指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度規則第 9 条の規定により、令和 4 年 4 月 25 日開催の令和 4 年度第 1 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 14 名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 10 号議案 新規終身指導医承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度施行細則第 11 条の規定により、令和 4 年 4 月 25 日開催の令和 4 年度第 1 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 11 名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 11 号議案 新規認定研修機関（甲）承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から専門医制度規則第 5 条の規定により、令和 4 年 4 月 25 日開催の令和 4 年度第 1 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 1 件の新規認定研修機関（甲）について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 12 号議案 次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長選出に関する件

議長から、別紙資料に基づき、次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長に藤澤政紀代議員を推挙したい旨、次々期理事長候補適任者選挙の実施、および選挙管理委員会委員の人選は選挙管理委員長に一任願いたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第 6 条の規定により、別紙資料を基に、令和 4 年 3 月 17 日～令和 4 年 5 月 24 日までに 1 件の寄附金があり理事長が承認した旨の説明がなされた。

2. 第 1 回臨時理事会：令和 4 年 7 月 15 日（金）

場所：大阪府立国際会議場 10F （第 4 会場）

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 4 年 3 月 11 日から令和 4 年 5 月 13 日までの正会員 53 名、準会員 4 名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、東関東支部の新入会員 1 名における所属の再確認を行うことを条件に、原案通

り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 支部長会幹事の交代に関する件

議長から、支部長会規程第3条の規定により、支部長会幹事について、現幹事の解嘱および別紙資料に基づき水口一代議員を後任の幹事として委嘱したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 規程集の制定、改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の制定、一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

専門医制度規則【一部改正】

専門医制度施行細則【一部改正】

新専門医制度規則【制定】

新専門医制度施行細則【制定】

新専門医制度規則の移行措置に関する申し合わせ【一部改正】

審議の結果、誤字を修正することを条件に、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年5月25日～令和4年7月4日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

3. 第2回臨時理事会：令和4年9月5日（月）

開催形式：対面およびWeb（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和4年7月1日から令和4年8月19日までの正会員22名、準会員2名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

学術大会実施要項【一部改正】

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年7月5日～令和4年8月22日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

2) その他

馬場理事長から新専門医制度の審査に関する進捗状況について報告がなされた。

4. 第3回臨時理事会：令和4年10月24日（月）

開催形式：対面およびWeb（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 非営利活動法人日本顎咬合学会との補綴歯科専門医制度の共同申請に関する件

議長の馬場理事長、小見山常務理事より補綴歯科専門医制度に関するこれまでの経緯について説明がなされ、補綴歯科専門医制度規則、補綴歯科専門医制度施行細則、補綴歯科専門医倫理綱領、補綴歯科専門医倫理調査委員会規則、補綴歯科専門医医療広告ガイドラインを両学会合同にて制定する旨、非営利活動法人日本顎咬合学会との補綴歯科専門医制度の共同申請の合意に関する覚書を作成する旨の提案がなされた。

審議の結果、今後の修正事項は理事長に一任いただくことを条件に、出席者全員一致にて承認した。

第2号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和4年8月20日から令和4年10月10日までの正会員17名、準会員1名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、中国・四国支部の河野文昭代議員、皆木省吾代議員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、越野規程検討委員会副委員長から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

修練医制度規則【一部改正】

修練医制度施行細則【一部改正】

認定医制度規則【一部改正】

認定医制度施行細則【一部改正】

審議の結果、軽微な修正を規程検討委員会委員長に一任することを条件に出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年5月24日～令和4年10月14日までに5件の寄附金の申請があった旨の報告がなされた。

2) その他

馬場理事長から創立 90 周年事業の件について報告がなされた。

5. 第 4 回臨時理事会：令和 4 年 12 月 19 日（月）

開催形式：対面および Web（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第 7 条の規定により、令和 4 年 10 月 11 日から令和 4 年 12 月 2 日までの正会員 24 名、準会員 11 名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 優秀論文賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第 3 条の規定により、優秀論文賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、窪木拓男副理事長、細川隆司副理事長、大久保力廣理事、江草宏理事、河相安彦理事、大川周治名誉会員（明海大）を優秀論文賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第 3 号議案 学会賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第 3 条の規定により、学会賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、細川隆司副理事長、窪木拓男副理事長、大久保力廣理事、河相安彦理事、木本克彦理事、市川哲雄代議員（徳島大）を学会賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第 4 号議案 新規認定研修機関承認の件

議長から、専門医制度規則第 9 条の規定により、令和 4 年 10 月 25 日に開催された令和 4 年度第 2 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 1 件の新規認定研修機関(甲)、2 件の新規認定研修機関(乙)について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 5 号議案 新規指導医申請者承認の件

議長から、専門医制度規則第 9 条の規定により、令和 4 年 10 月 25 日に開催された令和 4 年度第 2 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 19 名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 6 号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則第 11 条の規定により、令和 4 年 10 月 25 日に開催された令和 4 年度第 2 回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた 33 名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 7 号議案 第 134 回学術大会の大会長選任に関する件

議長から、学術大会実施要項第 2 条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第 134 回

学術大会の開催は、村田比呂司代議員（長崎大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 8 号議案 補綴歯科専門医における合同委員会設置に関する件

議長から、日本歯科専門医機構における補綴歯科専門医認証に関する経緯の説明がなされ、補綴歯科専門医における日本顎咬合学会との合同委員会として補綴歯科専門医制度・認定委員会、補綴歯科専門医制度小委員会、補綴歯科専門医認定小委員会を設置する旨の提案がなされ、審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。続いて、補綴歯科専門医制度・認定委員会、補綴歯科専門医制度小委員会、補綴歯科専門医認定小委員会委員長、委員、幹事を別紙資料の通り、10月24日付（遡及）にて委嘱したい旨の説明がなされ、審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第 9 号議案 歯科専門医機構認定補綴歯科専門医の認定研修機関、専門医に関する件

議長から、令和4年12月12日に開催された令和4年度第1回補綴歯科専門医認定・制度委員会、令和4年度第1回補綴歯科専門医認定小委員会において適格とされた71件の補綴歯科専門医認定研修機関（甲）、18件の補綴歯科専門医認定研修機関（乙）、89名の補綴歯科専門医認定者について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされ、審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 10 号議案 第 132 回学術大会における外国人講師招聘について

議長の求めに応じ、大久保理事から講演等に係わる謝礼等に関する規則第2条の規定により、第132回学術大会において、外国人講師として Bjarni E. Pjetursson 先生を招聘したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年10月15日～令和4年12月1日までに寄附金の申請はなかった旨の報告がなされた。

6. 第 5 回臨時理事会：令和 5 年 2 月 20 日

開催形式：対面および Web（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第 1 号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じて小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和4年12月3日から令和5年2月2日までの正会員25名、準会員10名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第 2 号議案 2 年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、定款11条の「会費を継続して2年以上滞納したとき、総会の決議を経て、理事長が除名することができる。」に従い、2年以上

滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、令和4年度末（令和5年3月31日）までに会費納入が行われない場合は、令和5年度定時総会で除名する旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、東京支部の佐藤裕二代議員、三浦宏之会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員承認に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から修練医・認定医・専門医認定委員会規程第3条の規定により、別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された令和5、6年度修練医・認定医・専門医認定委員会委員を承認したい旨の提案がなされた。

関越支部	長澤麻沙子
東関東支部	伊藤誠康
東京支部	猪越正直
西関東支部	安藤栄里子
関西支部	有川香織
九州支部	吉田 圭一

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会に関する件

議長の求めに応じ、木本理事から別紙資料を基に、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて承認された補綴歯科専門医157件を本会理事会にて承認したい旨の提案がなされた。審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和4年12月2日～令和5年2月9日までに寄附金の申請はなかった旨の報告がなされた。

7. 第2回定時理事会：令和5年3月27日（月）

開催形式：対面およびWeb（Zoom）を用いたハイブリッド形式

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和5年度事業計画に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から定款第53条の規定により、令和5年度事業計画について別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和5年度収支予算・資金調達及び設備投資の見込み書類に関する件

議長の求めに応じ、横山理事から定款第53条の規定により、令和5年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて別紙資料に基づき詳細説明がなされた。

審議の結果、一部修正の後に、出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 新入会員に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事より定款第7条の規定により、令和5年2月3日から令和5年3月10日までの正会員14名、準会員4名の入会者について別紙資料に基づき承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 令和4年度学会賞に関する件

議長の求めに応じ、細川副理事長から別紙資料に基づき、表彰制度規程第16条の規定により、令和4年度公益社団法人日本補綴歯科学会の学会特別功労賞および学術賞の推薦について、学術賞には以下に記載する2名、学会特別功労賞には以下に記載する2名と6社のそれぞれ推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学術賞

横山敦郎 会員

細川隆司 会員

学会特別功労賞

市川哲雄 会員

志賀 博 会員

ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社

株式会社トクヤマデンタル

和田精密歯研株式会社

株式会社ナカニシ

株式会社松風

株式会社ジーシー

第5号議案 令和4年度優秀論文賞の受賞者推薦に関する件

議長の求めに応じ、窪木副理事長から別紙資料を基に、表彰制度規程第24条の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、以下に記載する学会論文賞候補者2件4名、奨励論文賞候補者3名、JPR Best Paper Award Review Article 部門候補者1件2名、JPR Best Paper Award Original Article 部門候補者1件3名（敬称略）の推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会論文賞（2件4名）

渡邊 恵 （徳島大）

市川哲雄 （徳島大）

田坂彰規 （東歯大）

山下秀一郎（東歯大）
奨励論文賞（3名）
稲用友佳（医歯大）
飯泉亜依（昭和大）
小原大宜（昭和大）

JPR Best Paper Award Review Article 部門（1件2名）

Kodai Hatta（Osaka University）
Kazunori Ikebe（Osaka University）

JPR Best Paper Award Original Article 部門（1件3名）

Shoko Miura（Meikai University）
Masanori Fujisawa（Meikai University）
Hiroshi Egusa（Tohoku University）

第6号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の求めに応じ、小見山常務理事から別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、東京支部の鈴木哲也会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第7号議案 令和5年度臨時総会（5月19日開催）招集に関する件

議長ならびに小見山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和5年度臨時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

- (1) 開催日時：令和5年5月19日（金） 13:30～15:30
- (2) 開催形式：WEB 出席型
- (3) 議案

第1号議案 名誉会員推薦に関する件

第2号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

第8号議案 規程集の改正に関する件

議長の求めに応じ、武部理事から以下の規程の一部改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

表彰制度規程【一部改正】

表彰関連経費規則【一部改正】

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

第9号議案 「日本歯科専門医機構認定補綴歯科専門医（仮称）および補綴歯科専門医（仮称）研修機関認定の件」

議長の求めに応じ、木本理事から別紙資料を基に、日本顎咬合学会との合同委員会である補綴歯科専門医制度・認定委員会および補綴歯科専門医認定小委員会にて再審査を行い承認された日本歯科専門医機構認定補綴歯科専門医（仮称）73名、補綴歯科専門医（仮称）研修機関（甲）68機関、補綴歯科専門医（仮称）研修機関（乙）17機関を本会理事会にて承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告の件

理事長、副理事長、常務理事からそれぞれ自己の職務の執行状況の報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長の求めに応じ、横山理事から寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和5年2月10日～令和5年3月17日までに寄附金の申請がなかった旨の報告がなされた。

XIII. 委員会活動（定款第5条）

1. 委員長会：令和4年度に7回開催，12回メール上開催

2. 常設委員会

学術委員会，JPR編集委員会，編集委員会，財務委員会，広報委員会，医療問題検討委員会，診療ガイドライン委員会，教育問題検討委員会，修練医・認定医・専門医制度委員会，修練医・認定医・専門医認定委員会，社会連携委員会，渉外委員会，規程検討委員会，用語検討委員会，研究企画推進委員会，特命委員会，倫理審査委員会，利益相反委員会，特別功労賞推薦委員会，優秀論文賞推薦委員会を開催した。

XIV. 会員数（令和5年3月31日現在）（定款第6条）

1. 正会員	6,477名
2. 準会員	187名
3. 法人会員	42社
4. 名誉会員	91名
会員数合計：	6,797名

XV. 雑誌寄贈先

1. 国内97団体